

行雲流水

No. 2 2 9 令和 4 年 6 月 3 0 日 発行

「試合の場」で力を発揮するには

校長 寒河江 正人

「**単元テスト**」も「**期末テスト**」も、いわば「**試合**」である。
これまで「**学び、鍛え、磨いてきたおのれの力**」を試す「**試合**」の場なのである。

この **1 学期をしめくくる大勝負「期末テスト」**が、いよいよ **1 週間後**となった。

では、**20 日（月）、21 日（火）の「振替休業日」2 日間**を君はどう使ったかな？
賢明な生徒諸君なら、「**適度な休養**」で疲れをとり、ほどよく気分転換を図りながらも、
およそ **3 週間後**の期末テストに向けた「**家庭学習のプランニング**」にとりかかったはずだ。
つまりは、「**先んずれば、すなわち人を制す**」の行動である。

あれから 2 週間。**暑い暑い、忙しい忙しい**と言いながらも、**時間**は確実に過ぎてゆく。

さて、もしも、君がまだ動き始めていないとしても、焦るな。大丈夫。
でも、今日から、すぐに具体的に行動を開始しよう！！

まず、**6 月 16 日（木）に立てた「テストに向けた学習計画」**を確認しよう。
大切なのは、「**ここから 1 週間、自分で、自分なりの見通しをもつ**」ということだ。

ただし、「**1 週間の学習計画**」は、いつも順調に進むとは限らない。
見通しが甘かったり、「**様々な誘惑**」に負けて、計画どおりに進まなくなることもある。

そんな時は、ぐずぐずするな。頭と気持ちを切り換えて、**計画を修正**し、立て直せ！
「**時間には、限りがある。**」
「**時間は、平等に与えられるが、使い方と効果は、あなた次第なのだ。**」

「^{さき}先んずれば、^{すなわ}即 ^{ひと}ち人を制し、^{おく}後るれば、^{すなわ}即 ^{ひと}ち人の制せらるる ^{ところ}所と為る。」

「史記」 項羽本紀より

(他人よりも自分が先に行動することで、相手を制圧することができるが、
他人に遅れをとってしまい、後手に回ってしまうと、相手に制圧されることになる。)